

開館まで残すところ1年。展示や運営計画の準備作業も佳境を迎えました。

先日、展示室で使用する映像資料の撮影を行いました。今回の狙いは、西都原古墳群の夜明けと夕暮れ。そして、メインは陵墓参考地である男狭穂塚女狭穂塚の様子。

宮崎県の現在の日の出時刻は5時半。4時半に起きて出発、古墳群を一望する高取山公園に上り日の出を待ちました。しだいに明るくなる東の空には厚い雲。6時半まで粘って結局は断念。翌日に持ち越しました。

翌日も5時からスタンバイ。東の台地（新田原から茶臼原にかけて）上には薄い雲。綺麗な日の出は見えましたが、少し上ったところの雲からのお目見えでした。これは押さえとして、翌日に再チャレンジすることに。3日続けての4時半起き。眠い目を擦りながら、今日こそはとスタンバイ。3度目の正直でようやく真ん丸の太陽をカメラに収めたのでした。思わず両手を合わせました。

日の出の撮影後は、男狭穂塚女狭穂塚の撮影です。あまりにも巨大な古墳の前にアングルの検討。カメラを通すと、肉眼で感じる圧倒的な高さ、大きさがなかなか表現出来ないので。何とかアングルを決め、イントレ（足場）を組んだり、移動撮影用のレール敷き。

さあ、という時になつての太陽待ち。古墳を覆う木々の間から、木漏れ日が墳丘を照らすのをひたすら待ちます。待っても待っても雲が晴れず、やっと出た陽光も、カメラを回した途端に隠れたり……。自然相手とはいえイライラ、ハラハラ。

会いたくない奴にも沢山出会いました。そろそろ活動を始めたヘビとスズメバチ。4日間の撮影で、アオダイショウ7回、シマヘビ3回、名称不明の柄付きヘビ（マムシではなさそう）に2回、スズメバチ5回。驚かせたのはこちらかも知れないけど、できれば次回からはお会いしないことを願います。

ちなみに夕景は、3回狙って3回ともダメ。巨大な陵墓参考地の森の向こうに綺麗な夕焼けを……。でも、厚い雨雲に邪魔されました。また今度チャレンジです。（記 NH）

